

ネスト・ニュースレターの郵送不要の方、メール配信に変更ご希望の方は、sodan@ptokyo.org、またはニュースレター送付係(03-3361-8964)までご連絡をお願いします。コスト削減にご協力ください。



夏休みのお知らせ 8/11(木祝)~8/17(水)

- ・ぶれいす東京事務所、ネスト・プログラムともに上記期間がお休みです。
- ・ポジティブラインは日祝以外は通常通り行っていますのでご利用ください。

2022年8月以降のネスト・プログラム

すべてのネスト・プログラム参加には事前の利用登録が必要です。[\[利用登録と各プログラムの予約について\]](#)(2面)を必ずご覧ください。

※参加対象者別記号一覧：陽性者●/パートナー◆/家族■ (各プログラムのタイトルのところに記号を入れていきます。)

★おすすめ★ ※3面に第17回参加者の感想文を掲載しています。

●第18回就職支援セミナー【On-line】【要予約】

【日時】 9/ 8 (木) 19:00~21:00 (Open : 18:50)

申込締切 : 9/ 7(水)16:00

【対象】 HIV陽性者で、就職や転職活動を考えている人

【開催方法】 ZOOM(お申し込みの方にURLをお知らせいたします)

【参加企業】

下記の通り **各企業担当者と直接やり取りできるルームあり**

参加企業からのメッセージ&採用地・ポジションなど

SCSKサービスウェア株式会社

アウトソーシング企業として、顧客貢献を重んじる、多様性のある企業です。

採用職種：コールセンター、バックオフィス、ITサポート、本社部門ほか

グーグル合同会社

障害がある方むけの雇用型キャリア開発プログラムについてご紹介させていただきます。

採用地：東京近郊
採用職種：デジタルスキルに関する雇用型トレーニングプログラムへの参加者、営業職、事務職など

日本マイクロソフト株式会社

障がいをもつ仲間と一緒にIT技術を学び、可能性を広げましょう。

採用職種：ITトレーニングプログラム (東京のみ)



★NEW★

●ストレス・マネジメント講座第38期【On-line】【要予約】 ～ストレスとうまくつきあうためのワーク～

「もっとうまく人とかかわりたい」「でも、自分の気持ちや考えを言うのは苦手」「相手に合わせてばかりで、疲れる…」

「出会いの機会をもっと安全に楽しみたい！」

こんな方々のためのコミュニケーションについて、4回の内容で学び、練習します。各回90分の参加体験型オンライン研修です。動画を見ながら、話し合いや演習を行います。セクシュアリティは問いません。

なお、本講座は、厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)「地域においてMSMのHIV感染・薬物使用を予防する支援策の研究」の一環で行われます。参加者には、事前と事後に簡単なWebアンケートに回答いただきますようお願いいたします。個人情報の収集は行いません。回答は研究データとして活用しますが、個人を特定・類推できる情報は使いませんのでご安心ください。

プログラム担当/研究代表者：野坂祐子(ぶれいす東京スタッフ・臨床心理士)

【定員】16名

① 9/20 (火) 19:30~21:00

よりよいコミュニケーションってなに?～爽やか・アサーション～

② 10/25 (火) 19:30~21:00

気持ちに気づこう!怒りの氷山ってなに?

③ 11/22 (火) 19:30~21:00

適切な境界線

④ 12/20 (火) 19:30~21:00

I(アイ)メッセージ

※4回連続のご参加をおすすめします。



既婚者ゲイ・バイセクシュアル男性ミーティング 参加者募集中!

久し振りに開催します。ご参加希望の方は、nest@ptokyo.orgにメールでお問い合わせください。

・ネスト・プログラム オンライン開催について

リアルで会うプログラムの開催は徐々に再開予定です。それまでは引き続きZOOMを使ってオンライン開催します。Webサイトの各プログラムのページからお申し込みください。

全国からのご参加・利用登録が可能です。

・オンライン・プログラムの申込締切について（感染がわかって6ヶ月以内のPGMを除く）

利用登録の有無に関わらず、原則**開催日の前日**まで（開催当日は可能な範囲で対応いたします。）初めてプログラムを利用される方（利用登録がまだの方）は、なるべくお早めにお申し込みください。

English Speaker's Meeting ~Connect in Japan【On-line】
September 10th, 2022 (Sat) 6pm~ 【Reservation needed】

- This meeting is for English speakers who lives in Japan
- Will take place every 2 months
- Get more informations and connections through This opportunity

Conditions of participation

- Who can protect people's privacy
- HIV Positive



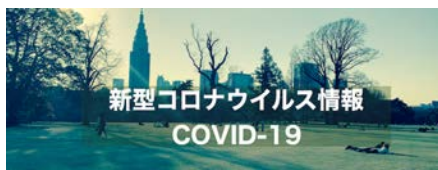
●「说中文的HIV阳性者集会」【On-line】
10/8(土)16:00~18:00

这一集会以居住在日本的中文母语者为对象。希望通过这一平台，与会者能得到更多的情报，结识更多同道。这一集会以HIV阳性者为对象。参加者需要同意遵守基本纪律。受新冠疫情影响，所有在会议室举行的集会暂时延期，转为网上召开。

登录时请从以下网站进入



【HIVと新型コロナウイルス関連情報など】（随時更新中）



HIVと新型コロナウイルスに関連する情報を中心にご紹介しています。新型コロナワクチンQ&A（厚生労働省）、HIV感染症における新型コロナウイルスに係るワクチン（新型コロナワクチン）接種について（日本エイズ学会）、新型コロナ感染症のワクチン接種について（都民の皆様へ）など。

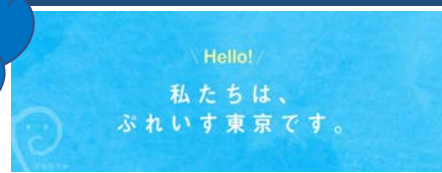
みなさまの参考になったら嬉しいです。

詳しくは右のQRコードより。



寄付募集ページを公開しています

紹介動画も
ありますよぜひ
ご覧ください！



認定NPO法人となったぶれいす東京は、より充実した活動を行っていくために、新たに寄付募集のためのページを作成しました。

ぶれいす東京はHIV/エイズとともに生きる人たちが自分らしく生きられるように、多様な活動を展開しています。私たちの活動を応援してください。あなたのアクションが、誰かの力になります。



ネスト・プログラムの「利用登録とプログラムの予約」

※オンライン開催のプログラムは、下記表に関わらず全て【要予約】となります。

	利用登録がまだの方	利用登録がお済みの方
【要予約】	全てのオンラインミーティング/新陽性者PGM/専門家と話そう/ストレス・マネジメント/アサーション・トレーニング/カップル交流会/就職支援セミナー/ピアトーク/MT10/交流会(障害者枠)/パーティ/サテライト・ミーティング/クロスボーダー+など	件名に「(プログラム名)参加希望」を、本文には 1.開催日 2.利用ID 3.登録名(呼ばれたい名前)を書いて、nest@ptokyo.orgまでメールをお送りいただくか、ぶれいす東京事務所にお電話ください。
【予約不要】	ミドル/U40/Women's Salon/大人女子会/異性愛者/陰性パートナー・サポート/もめんの会(親の会)/就活サポート/交流会(介護・看護・教師)/ベシック講座(社会福祉・医療) など	直接プログラムにご参加ください。開場は開始時刻の30分前です。開始時刻から30分以降は入場できませんのでご注意ください。

※携帯メールをご利用の方は、@ptokyo.orgからの受信ができるように設定をご確認ください。

※Webから仮予約ができます。

ぶれいす東京のサービス提供と来所時のお願い

1) 検温のお願い

- ・来所時に非接触型体温計で計らせていただきますので、ご了承ください。
- ・**37.5度以上**の場合、Webを使った対面相談に変更することがあります。
- ・**37.5度以上**の場合、プログラムへの参加はご遠慮願います。

2) 手洗い・うがいのおお願い

- ・ぶれいす東京の事務所、多目的室に入室したら、必ず石鹸で手洗いをお願いします。アルコール・スプレーも設置しています。ご利用ください。
- ・もし、発熱など、体調が悪い時には来所をお控えください。
- ・マスクを着用の上、来所をお願いします。

3) 各種電話相談

- ◎ぶれいす東京 ポジティブライン（厚生労働省委託事業）
月～土 13:00～19:00
木 15:00～18:00 (HIV陽性者の相談員対応)
- ◎東京都HIV/エイズ電話相談
月～金 12:00～21:00
土日祝 14:00～17:00
- ◎ゲイによるゲイのためのHIV/エイズ電話相談 (Gay Friends for AIDS)
土 19:00～21:00



↑相談窓口一覧

※事務所では、アクリルのパーテーションを設置し、十分な換気をしています。

第17回就職支援セミナー【オンライン開催】 感想文

5/12(木)に開催した第17回就職支援セミナーは、過去最多の8つの企業が登壇し、22名の方が参加しました。そのうち4名の方の感想文をお届けします。

「企業との繋がりを知る良い機会でした。」

ゆう (2007年感染告知/参加2回目/40代)

たくさんの企業からプレゼンしていただき、一般社会でのHIVの就業に対する考えを詳しく聞くことのできるセミナーでした。参加された企業それぞれの特徴や社風を感じることができました。多様性を認めてくれる企業は共通事項だったような気がします。そのため、免疫機能障害と告知しても安心して働けるのは嬉しいです。

IT関係や販売、一般事務などの企業で、実際に必要とされているポジションを明確にしてください話が聞けたことは貴重な体験になりました。

自分に振り返ってみて、実際に企業が必要としている人材とマッチするか否かを見極める機会になりました。

「器の広さを感じ取れました。」

やーま (服薬歴17年/60代/初参加)

コロナ禍で職を失い、精神的に病んでしまい身体障害に加え精神障害の手帳を持つこととなりました。60歳を超えていること、精神・身体両方の障害を持っていることで、もはや就職は難しいのかなと思う日々を過ごしておりました。

今回参加をし各企業様の懐の厚さを肌で感じ、その不安は消えました。少しでも前を向いて就職に向けて踏み出すきっかけを作っただけでした。世の中器の広い企業様が沢山あることを知れた良い機会となりました。これまでは障害をクローズして就労しておりましたが今後の障がい者としての就労を後押ししていただきました。率直に感謝の一言です。ありがとうございました。

「知らぬは損！動いてみてよかった！」

Kazuya (2013年感染告知/3度目の参加)

参加してよかった！笑

以前にも障がい者雇用の支援セミナーに参加したことがあります、正直「企業の名前を売るためにHIV感染者にも手を出したんだ」って思いました。そして実際に何度か障がい者枠での転職で面接にも臨んでみました。その感想は絶望的でした。HIV/エイズの情報をまったく知らない障がい者採用担当者からのセクハラとも思える質問に絶望して、「もうこんな経験はしたくない。障がい者枠なんか受けない」って思っていたけど、やはり生活する上で、自分のことをオープンにしたいと思う気持ちが大きくなりました。

「もう一度参加してみよう」とぶれいす東京の掲示を見て思いました。

今回お話を聞いた企業の方たちは、本当に「才能や技術にHIV、病気になるて関係ない。応募者の才能を見てみたい」という熱い思いが伝わってきました。

もう一度障がい者枠での採用にエントリーしてみようかな。

すてきな機会をありがとうございました。

「理念がお題目じゃない社会」

ぼ (感染歴15年/HIVカミングアウトこれから/初参加/40代)

各企業の説明を聴いている時には、違和感があった。そして、うがった見方をしている自分にも気が付いた。「どうせ法定雇用率のためにHIV陽性者で手帳持ち障がい者を雇用したいのしょうよ」と。会社は利益をあげて、次の利益のために資源を活用する。そのことに疑問はないが、会社の価値や社会的意義を高めるのは、人間が中心になっているかということだと思ふ。

会社説明の中で、理念をしっかりと伝えてくれる企業がいくつもあった。それはとても素敵な言葉で、誠実さや人間の尊厳を大事にしていることがよくわかった。わたしはうれしくなって、その理念をどのように実現させているのかをブレイクアウトルームで聞いてみた。すると、「休みやすい職場づくりをする」「不調の仲間には毎日連絡をする」「仲間意識がもてるようなきかけづくりをする」という工夫があることがわかった。大企業にありがちな、理念が看板だけで、唱和するだけのものでないことがよくわかった。採用担当の方が、「まだすぐにはできないけれど」と会社の内部事情をお話して下さる姿勢にも誠実さを感じた。

わたしはHIVに感染してから、どうも「どうせ、わたしなんか」と考える癖がある。ひがんでいるのだ、健康な人を。でも今回、障がいを持った人、HIVポジティブの人をたくさんの企業が採用したいと感じられたことはとても大きい。

会の最後のほうで、何年も前から、HIVポジティブの人を採用しない企業に疑問を感じ、一歩ずつはたらきかけることで採用の枠がひろがっている歴史を聴いた。また薬害エイズ訴訟のサポートをしてきた採用担当者の話を聴いた。そのような人たちに支えられて、今の私があるのだと理解できた。理念をお題目にしないことを企業に求めるなら、私も変わらなければならない。ひがみや妬みでなく、自分を成長させる考え方で社会にどのように貢献できるのか…試行錯誤していきたい。明日からもがんばろうと思えるセミナーだった。ありがとうございました。

ぶれいす東京ではオンラインでプログラムを開催するにあたり、プライバシーなどを守るために、通常のグラウンドルールに加えて、下記のルールを徹底しています。

- ・ミーティングへの参加は登録した人、本人のみです。登録名でご参加ください。／一人で参加できる環境を準備してください。パートナーや家族(同居人)も参加できません。／ミーティングのURLの転送や他人への開示は厳禁です。／画面のスクリーンショットや撮影(録音)は厳禁です。／顔出しでの参加をお願いします。

新規ボランティア募集！(2022)今年もオンライン開催！

2022 新規ボランティア募集！
説明会：9/10(土) 10:00-12:00 研修会：9/23(金/祝)、9/25(日)

【新規ボランティア オンライン説明会】

9月10日(土) 10:00~12:00 (受付は9:50開始)

【研修会の日程 (ZOOMを使用したオンライン開催)】

9月23日(金/祝) ※各日10:00~17:00時予定

9月25日(日)

詳しくはこちら→



LGBTQ+が依存症について語れる場 「アディクション・ぽーと」

アディクション・ぽーと
ぽからはじまる
8/28 17~19

参加には予約が必要、無料です。

毎月1回 最終日曜日の17時~19時まで
オンラインZoomをつかったコミュニティ

依存症でLGBTQ+の方が語れる場が少ないそんな声から生まれたのがぽーとです。ラウンジスタイルの過ごし方が選べるオンラインの場をつくりました。毎月1回、ゆるやかなつながりを持ちませんか？

★NEW★

●クロスボーダー+ミーティング【On-line】【要予約】

10/ 1 (土) 18:00~20:00

現在海外にて暮らしているHIV陽性者、これから海外に移住を検討中や海外生活に興味を持っている陽性者のためのミーティング。お互いに可能な範囲で情報交換をしませんか？
また、海外にいる人にとっては、日本語を使った貴重な情報交換の機会になるかもしれません。

※参加には利用登録が必要です。

●ミドル・ミーティング【On-line】【要予約】

～40代以上の男性HIV陽性者のミーティング～

9/10 (土) 13:00~15:00

10/ 8 (土) 13:00~15:00

※8月のミドル・ミーティングはお休みです。

司会進行は相談員の生島が担当します。
40代以上の男性HIV陽性者であれば、セクシュアリティは不問です。



●医療者(看護師)として働く陽性者の交流会【Hybrid】【要予約】

9/26 (月) 19:00~21:00

日ごろ、皆さんがHIVを持ちながら医療者(看護師など)として働くなかで、疑問に思っていたり不安に思っていることを、同じ立場の人同士で集まり、おしゃべりしながら考えてみませんか。
医療現場で働く有資格者の方の参加も可能です。詳しくはお問い合わせください。



※状況によりオンラインに変更の可能性があります。

●異性愛者ミーティング【On-line】【要予約】

8/19 (金) 19:30~21:30

9/24 (土) 13:00~15:00

男女を問わず異性愛の陽性者同士が出会い、お互いの経験を話すのは、日常生活の中では難しいことです。
グラウンドルールの範囲内で自由に意見交換をしています。進行は陽性者スタッフが担当。お気軽にご参加ください。

●就職活動サポートミーティング【On-line】【要予約】

8/20 (土) 13:00~15:00

9/29 (木) 19:30~21:30

就職活動をしている人も、転職を考えている人も、一般枠、障害枠にかかわらず、自分の働き方について考えてみませんか？面接対策、職業訓練などに役立つ情報を得ることができます。(いくしま)

外国籍の方歓迎！

★おすすめ★

●障害者枠で働く陽性者の交流会【Hybrid】【要予約】

9/11 (日) 13:00~15:00 (対面参加定員：先着5名)

実際に障害者枠で働いている人同士の交流会です。障害枠で働くとはひとこと言っても、特例子会社かどうかとか、業種や職種、雇用形態、周囲への開示の方法などさまざまです。
お互いに情報を交換してみませんか？

※状況によりオンラインに変更の可能性があります。



●U40ミーティング【On-line】【要予約】

～10代から30代の男性HIV陽性者のミーティング～

8/20 (土) 17:00~19:00

司会進行は陽性者スタッフが担当します。
10~30代の男性HIV陽性者であれば、どなたでも参加できます。あれこれ楽しく話しませんか。セクシュアリティは問いません。



●介護職として働く陽性者の交流会【On-line】【要予約】

8/22 (月) 19:30~21:30

介護や福祉の現場で働く陽性者同士で、仕事の悩み、将来のことなどを話し合ってみませんか？また今後、介護の仕事に興味がある方の参加も可能です。すでに様々な介護現場で働く陽性者たちの経験談を聞くことができます。



●感染がわかって6ヶ月以内のPGM【On-line】【要予約】
第110期(土曜昼コース)(受付終了)

【残りの日程】

8/ 6 (土) 13:00~15:30

※次の期の開催は未定です。

お問い合わせください。

担当：加藤・生島



インタビュー調査協力者を募集中です！

インタビュー内容は、精神保健福祉センターの利用経過や利用して感じていたことをお伺いします。匿名で実施し、個人が特定されることはありません。
対象：精神保健福祉センターの薬物依存回復プログラムを利用されている方
日時・場所：ご都合を調整させていただきます(オンラインでも可能です)。
インタビュー時間：60分程度
謝品：(5000円Quoカード)を進呈させていただきます。
「地域におけるMSMのHIV感染・薬物使用予防策と支援策の研究」(研究代表者 樽井正義(ぶれいす東京))
分担研究責任者：大木幸子 お申し込みはこちらへ→



カミングアウト
なんでも相談

【対象】 HIV陽性者/パートナー/家族

【相談日】 毎月第2月曜日午後2時～

※相談時間は1回概ね45分

【予約方法】

フォームメーカーから→



カミングアウトに関する悩みはさまざま。そんな悩みを相談できる場を新たに設けます。カミングアウトに限らず、どんなことでもお聞きします。お気軽にご利用ください。

【相談員】 高田良実(たかだよしみ)

(ぶれいす東京スタッフ/臨床心理士/公認心理師/保育士)

スタッフ便利

ボランティア・スタッフも含めて、日常の活動の中で感じたことなど、スタッフの声をお届けします。

☆コロナ禍での3度目の夏ですね。今年は特に長い夏になりそうですね。体調を崩しやすい時期でもあるので、注意しましょう。私も疲れが蓄積しすぎると体調を崩します。自分で自分にブレーキをかけるのは、どちらかという苦手科目なので、自分へのメモとしてここにも書かせてもらいます。(いくしま)

☆日本国内でもサル痘の感染者が報告されました。最近SNSで「サル痘はゲイの病気」と発信している人(ゲイ当事者を含め)を見かけます。ウイルスは人を選びません。HIV・AIDSや新型コロナと同様、正しい知識を身につけると同時に、広く伝えていく必要があるのだな、と改めて実感する今日この頃です。(ピロ)

☆7月からプログラムのハイブリッド開催を予定していたのですが、ここに来て新型コロナの第7波が。やむなくオンライン開催に切り替えました。さらに猛暑が続き、地域によっては水害も。サル痘の報道などもあって、大変な世の中だなと思います。せめて何か夏の楽しい思い出ができると良いですね。(かとう)